



校長室より

先日のニュースでは、さかんに大雨のことを取り上げていました。「尾鷲では、6月の平均降水量がたった1日で降りました。」などなど。あの世界的にも雨が多い尾鷲の、しかも6月分を一気に記録するなんて、よほどすごい雨だったのでしょうかね。九州や四国、それに関東でも同じような量の雨が降ったようです。そう言えば、5月の気温も高くて、「〇〇年に観測を始めて以来、5月としては最高の気温を記録しました。」なんてニュースもありました。北海道では異常とも思える高い気温を連日記録しました。もちろん、ニュースでは何故そんなに雨が降ったのか、何故気温が高くなったのかを、科学的に解説しています。どれもきちんと理由があるのですが・・・。

今、地球規模で異常気象が起こっています。水害や干ばつ、高温に低温など、今までなら考えられないような現象が、毎年のように起こっているのです。地球温暖化などの影響であることは間違いないのですが、将来を生きる子どもたちのために、今の大人が何らかの行動を起こさなければならない時がやって来たのかも知れません。

ところで、最近の登校の時間帯に、子どもたちがよく見せてくれるものがあります。それは、小さなアマガエルです。みんな大切に握りしめながら、逃がさないように、そっと手のひらを開いて見せてくれます。中にはまだしっぽのついていないカエルもいました。先週だけで、5人の子どもたちが見せてくれました。こんな風景からも、季節の移り変わりを感じることができます。もう少しすると、今度はそっと開いた子どもたちの手のひらから、いろんな昆虫が飛び出して、夏の訪れを感じることでしょう。



ひょうたん池のカエル

ゲストティチャーをお招きして その②

前回に続いて、先週もたくさんのゲストティチャーの方に来ていただきました。

6年生は、今年も京都から画家の堀江晴美先生（本校出身の先生です。）に来ていただいて、水墨画の勉強をしました。新体育館に6年生が集まり、基本的な水墨画の描き方を教えていただきました。白黒だけで、色の濃淡だけで表現するのって、本当に難しいですが、



水墨画に挑戦！

子どもたちは熱心に、上手に表現していました。最後には、世界で一つだけの、素晴らしい

竹の水墨画が完成していました。



鍵盤ハーモニカの練習

1年生は、鍵盤ハーモニカの使い方を指導していただきました。講師の先生の演奏に驚いたり、とてもうまく音が出て喜んだり、みんな活き活きと授業を受けていました。鍵盤ハーモニカの使い方や手入れの仕方も含めて、子どもたちは1時間で、とても上手になりました。これからもしっかりと練習して、素晴らしい演奏を聞かせてくださいね。

5年生は陶芸に挑戦しました。南伊勢町から荘司先生に来ていただき、フクロウや招き猫などの置き物づくりをしました。この日までに、それぞれデザインしてきた見本を見ながら、粘土を成形していききました。思ったよりも難しく、悪戦苦闘している子もいましたが、6限目が終わるころには、なかなかの作品が出来上がっていました。このあと釉薬をつけて焼いていただきますが、どんな作品に仕上がるか、今から楽しみです。



陶芸に挑戦

4年生は、京セラの方に来ていただき、太陽光発電について学びました。まず最初に、地球温暖化のお話を聞きました。100年後の地球



大きな車が動いた！

は、今から平均気温が4度も上昇すると聞いて、みんなびっくりしていました。そのあと、太陽電池の仕組みを学んだあと、実際に光をあてて発電しました。後半は、外に出ているいろいろな車やおもちゃに光を当てて、実際に動かしたり



回った！回った！

しました。大きな車が光を受けて走り出すと、子どもたちから歓声が聞こえました。子どもたちにとっては、あっという間の2時間でした。

ご注意ください

最近、市内全域（伊勢市に限った事ではないようですが）で、自転車の交通事故が急増しているそうです。自転車は被害者だけでなく、時には加害者の立場になることもあります。いずれにしても、事故に遭遇してしまってもは大変ですので、ご家庭でも乗り方等には、十分ご指導ください。

ご迷惑をおかけいたしました

先週の金曜日、土曜日にテレビや新聞で報道されました「学力状況調査解答用紙誤廃棄」の件につきましては、保護者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をおかけいたしました。大変申し訳ありませんでした。今後、再発防止に向けて、一生懸命取り組んでまいりたいと思います。また、日曜日夜に実施させていただいた臨時保護者会でいただいたご意見も、真摯に受け止めさせていただいて、今後の教育活動に活かしていきたいと思っています。本当に申し訳ありませんでした。